

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	日東電工株式会社	コード	6988
提出日	2021/5/21	異動（予定）日	2021/6/18
独立役員届出書の提出理由	・定期株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため。		
□ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）			

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）												異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし	
1	古瀬 洋一郎	社外取締役	○													○	有
2	八丁地 隆	社外取締役	○													○	有
3	福田 民郎	社外取締役	○													○	有
4	ウォンライヨン	社外取締役	○													○	有
5	澤田 道隆	社外取締役	○													○	新任
6	寺西 正司	社外監査役	○													○	有
7	斐田 正和	社外監査役	○													○	有
8	白木 三秀	社外監査役	○													○	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1	同氏は現在、エバンストン株式会社およびペリミラ・アドバイザーズ株式会社の重要な業務執行者であります。当社は両社ともに取引をしておりません。	同氏は当事業年度（2020年度）の取締役会（12回）の全てに出席し、上場企業の取締役、代表取締役を歴任して培われた経営に関する高い見識・経験に基づく有用な意見をいたしております。 今後も、これら企業経営者、メガバンク出身者としての見識・経験に基づく取締役会の監督に加え、当社経営に対する幅広い意見を期待しています。なお、同氏には、経営・指名・報酬諮問委員会の委員としても引き続き活動いたぐり予定です。 当社は、「独立社外役員の選任基準」を定め、この基準をもとに社外取締役候補者を選任しております。なお、当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出しております。
2	過去において、同氏は株式会社日立製作所の重要な業務執行者であり、当社は子会社を通じて当社株式を15%程度所有していました。ただし、当社は2003年7月に当社株式のほとんどを売却しており（現在は当社株式をすべて売却）、同社と当社とのグループ関係が解消されてから15年以上経過しています。 また、当社は同社と取引を行っていますが、当社システムの開発・保守などの取引がほとんどであります、その年間取引金額は当社の連結売上収益の0.13%未満であります。そのため、同社との関係は同氏の独立性に影響を及ぼすものではありません。	同氏は当事業年度（2020年度）の取締役会12回のうち11回に出席し、上場企業の代表執行役、取締役を歴任して培われた経営に関する高い見識・経験に基づく有用な意見をいたしております。 今後も、海外を含めた企業経営者としての見識・経験に基づく取締役会の監督に加え、当社経営に対するグローバル視点での意見を期待しています。なお、同氏には、経営・指名・報酬諮問委員会の委員としても引き続き活動いたぐり予定です。 当社は、「独立社外役員の選任基準」を定め、この基準をもとに社外取締役候補者を選任しております。なお、当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出しております。
3	同氏は現在、京都工芸繊維大学の名誉教授であります。当社は同大学に寄付等を行っていますが、その年間金額は当社の連結売上収益の0.003%未満であります、同大学との関係は同氏の独立性に影響を及ぼすものではありません。	同氏は当事業年度（2020年度）の取締役会（12回）の全てに出席し、デザイン経営を専門とする大学教授として、当社のコーポレートブランドの確立に助言をいたいた実績に加え、企業の顧問として経営に携わった経験に基づく有用な意見をいたしております。 今後も、これら専門家としての見識・経験に基づく取締役会の監督に加え、当社経営に対するブランドの構築やイノベーション創出の観点からの意見を期待しています。なお、同氏には、経営・指名・報酬諮問委員会の委員としても引き続き活動いたぐり予定です。 当社は、「独立社外役員の選任基準」を定め、この基準をもとに社外取締役候補者を選任しております。なお、当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出しております。
4	同氏は現在、First Penguin Tours & Training Sdn. Bhd.の重要な業務執行者であります。当社は同社と取引をしておりません。	同氏は当事業年度（2020年度）の取締役会（10回）の全てに出席し、女性・外国人活躍を含むダイバーシティやサステナビリティについて、約16年間の日本留学・勤務経験・母国マレーシアおよびアジア各国での多様な経験や実績に基づく有用な意見をいたしております。 今後も、これら専門家としての見識・経験に基づく取締役会の監督に加え、当社経営に対するブランドの構築やイノベーション創出の観点からの意見を期待しています。なお、同氏には、経営・指名・報酬諮問委員会の委員としても引き続き活動いたぐり予定です。 当社は、「独立社外役員の選任基準」を定め、この基準をもとに社外取締役候補者を選任しております。なお、当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出しております。
5	同氏は現在、花王株式会社の重要な業務執行者であります。当社は同社と取引をしておりません。	同氏には取締役会の監督に加え、ESG推進のトップランナー企業経営者としての幅広い意見を期待しています。 なお、同氏には、経営・指名・報酬諮問委員会の委員としても活動いたぐり予定です。 当社は、「独立社外役員の選任基準」を定め、この基準をもとに社外取締役候補者を選任しております。なお、当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出しております。
6	同氏は、株式会社三菱UFJ銀行名譽顧問を務めています。過去においては同グループでの重要な業務執行者でありますましたが、10年以上経過しておらず、独立性に影響を及ぼすものではありません。さらに、当社における同行からの借入金額はありません。	同氏は当事業年度（2020年度）の取締役会（12回）および監査役会（13回）の全てに出席し、メガバンク経営者としての見識・経験に基づく適正な監査に加え、当社経営に対する財務分野の観点からの意見を期待しております。今後も、これら専門家としての見識・経験に基づく取締役会の監督に加え、当社経営に対する金融・財務分野の観点からの意見を期待しています。 なお、同氏には、経営・指名・報酬諮問委員会の委員としても引き続き活動いたぐり予定です。 同氏は、財務および会計に関する相当程度の知識を有するものであります。 当社は、「独立社外役員の選任基準」を定め、この基準をもとに社外監査役候補者を選任しております。なお、当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出しております。
7		同氏は当事業年度（2020年度）の取締役会（12回）および監査役会（13回）の全てに出席し、国政に携わった経験の専門家としての見識・経験に基づく適正な監査に加え、有用な意見をいたしております。今後も、これらの見識・経験を当社の監査に加え、当社経営に対する金融・財務分野の観点からの意見を期待しています。 なお、同氏には、経営・指名・報酬諮問委員会の委員としても引き続き活動いたぐり予定です。 同氏は、直接企業経営に関与した経験はありませんが、上記理由から、当社の社外監査役として適切に職務を遂行していただけると判断しております。 当社は、「独立社外役員の選任基準」を定め、この基準をもとに社外監査役候補者を選任しております。なお、当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出しております。
8	同氏は現在、早稲田大学政治経済学部の教授であります。当社は、同大学と取引を行っていますが、その内容は共同研究に係る取引であり、年間取引金額は当社の連結売上収益の0.004%未満であります、同大学との関係は同氏の独立性に影響を及ぼすものではありません。	同氏は当事業年度（2020年度）の取締役会（12回）および監査役会（13回）の全てに出席し、国政に携わった経験の専門家としての見識・経験に基づく適正な監査に加え、有用な意見をいたしております。今後も、これらの見識・経験を当社の監査に加え、当社経営に対する金融・財務分野の観点からの意見を期待しています。 なお、同氏には、経営・指名・報酬諮問委員会の委員としても引き続き活動いたぐり予定です。 同氏は、直接企業経営に関与した経験はありませんが、上記理由から、当社の社外監査役として適切に職務を遂行していただけると判断しております。 当社は、「独立社外役員の選任基準」を定め、この基準をもとに社外監査役候補者を選任しております。なお、当社は、同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出しております。

4. 補足説明

独立社外役員の選任基準
当社は、ガバナンスの客観性および透明性を確保するために、社外取締役および社外監査役（以下、総称して「社外役員」という）の独立性に関する基準を以下とおり定めます。
当社は、社外役員または社外役員候補者が、当社において合理的に可能な範囲で調査した結果、次の各項目のいずれにも該当しないと判断される場合に、独立性を有しているものと判断します。
1. 当社および当社グループ会社（以下、総称して「当社グループ」という）の業務執行者（取締役、監査役または執行役員その他の使用者）または過去10年間ににおいて当社グループの業務執行者であった者
2. 当社の株主（議決権所持割合10%以上の株主。以下、同じ）の重要な業務執行者（取締役、監査役、会計参与、執行役または執行役員その他の重要な使用者。以下、同じ）
3. 当社が大株主である会社の重要な業務執行者
4. 当社の重要な取引先（直近事業年度における当社との取引の対価の支払額または受取額が、連結総売上高の2%超）の重要な業務執行者
5. 当社の重要な借入先（直近事業年度における連結借入額が、連結総資産の2%超）の重要な業務執行者
6. 当社から多額の報酬または賞与（直近事業年度において、個人は1千円以上/法人・団体は連結総売上高の2%超）を受領する法律専門家、会計・税務専門家、各種コンサルティング専門家、研究・教育専門家
7. 当社および当社グループ会社の業務執行者の親族関係（3親等以内または同居親族）
8. 過去10年間ににおいて、上記2.から7.までのいずれかに該当していた者
9. 上記の他、独立社外役員としての独立性に疑義があり、一般株主と利益相反のおそれがあると合理的に判断される事情を有する者

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

a. 上場会社又はその子会社の業務執行者

b. 上場会社の親会社の業務執行者又は会計参与（社外監査役の場合）

c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役

d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）

e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者

f. 上場会社を主要な取引先とする者

g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者

h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家

i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）

j. 上場会社の取引先（i. 及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）

k. 上場会社の役員就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）

l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在」、「最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。